

I 調査の概要

1 調査目的

要介護状態にない高齢者を対象に、要介護状態になる前のリスクや社会参加状況などを把握し、第10次秋田市高齢者プラン（第8期秋田市介護保険事業計画）の策定のための基礎資料とする。

2 調査項目

No	設問内容	設問内容の意図	設問数
問1	あなたのご家族や生活状況について	基本情報	6
問2	からだを動かすことについて	運動器機能の低下・転倒リスク・閉じこもり傾向を把握	11
問3	食べることについて	口腔機能の低下・低栄養の傾向を把握	10
問4	毎日の生活について	認知機能の低下、IADLの把握低下	20
問5	地域での活動について	ボランティア等への参加状況・今後の参加意向	5
問6	たすけあいについて	うつ傾向を把握	8
問7	健康について	知的能動性・社会的役割・社会参加の状況等を把握	12
問8	認知症にかかる相談窓口の把握について	認知症に関する相談窓口の認知状況を把握	3

3 調査対象

- (1) 調査対象範囲 秋田市全域
(2) 調査対象者 令和元年12月1日現在、秋田市に居住する65歳以上の要介護認定を受けていない方2,000人（中央・東・西・南・北の5圏域×400人）を無作為抽出
(参考 日常生活圏域)

圏域名	地域
中央	大町、旭北、旭南、川元、川尻、山王、高陽、保戸野、泉、千秋（久保田町を除く）、中通、南通、檜山、茨島、八橋（字イサノを除く）卸町
東	東通、手形、手形山、千秋久保田町、旭川、新藤田、濁川、添川、山内、仁別、広面、柳田、横森、桜、桜ガ丘、桜台、下北手、太平、大平台、蛇野、河辺
西	新屋、勝平、浜田、下浜、豊岩
南	牛島、大住、四ツ小屋、仁井田、御野場、御所野、上北手、山手台、雄和
北	寺内、外旭川、土崎、将軍野、港北、飯島、金足、下新城、上新城、八橋字イサノ

4 調査期間

令和2年1月6日～1月24日

5 調査方法

郵送配布回収

6 回収結果

回収件数：1,439件

回収率：72.0%

7 報告書のみかた

- (1) 調査結果は百分率で表示している。百分率は小数点以下第2位を四捨五入していることから、合計値が100%にならない場合がある。
(2) 1つの質問に対して2つ以上の回答を求めているものについて、百分率は回答数を本調査の総回答数で割った数値を表している。